

県内の少年非行(令和3年8月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和2年は確定値、令和3年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和3年8月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びびぐ犯少年の総称)は1,195人で前年同期(1,206人)に比べて11人(0.9%)減少している。

不良行為少年は8,403人で、前年同期(9,085人)に比べて682人(7.5%)減少している。

区分	年別	令和3年	令和2年	増減		
		8月末	8月末	人員	率(%)	
非 行 少 年	犯罪少年	620	668	-48	-7.2	
	触法少年	294	260	34	13.1	
	計	914	928	-14	-1.5	
	特別法 犯	犯罪少年	150	155	-5	-3.2
	触法少年	44	45	-1	-2.2	
	計	194	200	-6	-3.0	
びぐ犯少年	87	78	9	11.5		
合計	1,195	1,206	-11	-0.9		
不良行為少年	8,403	9,085	-682	-7.5		

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和3年	令和2年	増減		
		8月末	8月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
刑法犯少年	914	100	928	100	-14	-1.5
凶悪犯	23	2.5	23	2.5		
粗暴犯	213	23.3	231	24.9	-18	-7.8
窃盗犯	451	49.3	463	49.9	-12	-2.6
知能犯	41	4.5	24	2.6	17	70.8
風俗犯	24	2.6	21	2.3	3	14.3
その他	162	17.7	166	17.9	-4	-2.4
うち占離	40	4.4	67	7.2	-27	-40.3

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和3年	令和2年	増減		
		8月末	8月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総数	914	100	928	100	-14	-1.5
未就学	1	0.1		1		
小学生	171	18.7	145	15.6	26	17.9
中学生	284	31.1	281	30.3	3	1.1
高校生	241	26.4	259	27.9	-18	-6.9
その他学生	60	6.6	46	5.0	14	30.4
有職	92	10.1	141	15.2	-49	-34.8
無職	65	7.1	56	6.0	9	16.1

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和3年	令和2年	増減		
		8月末	8月末	人員	率(%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総数	408	100	428	100	-20	-4.7
万引き	261	64.0	242	56.5	19	7.9
オートバイ盗	36	8.8	36	8.4		
自転車盗	71	17.4	83	19.4	-12	-14.5
占有離脱物横領	40	9.8	67	15.7	-27	-40.3
刑法犯少年に占める率(%)	44.6	—	46.1	—	-1.5	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の13.0パーセント(前年同期比+0.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の49.3パーセントを占め、次いで粗暴犯の23.3パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(5,050人)と深夜はいかい(2,432人)が全体の89.0パーセントを占めている。